

「葦崎の自然は、世界のどんな景色にも負けない」
大村 智氏ギャラリートーク



11月3日（土）、葦崎大村美術館において、大村智館長によるギャラリートークが開催されました。
当日は、130名の聴衆が訪れ、作品収集の経緯や女流画家との交流などについてのトークがあり、「美術はみんなで楽しみ、観てもうっへん」「いままでいろいろなところに行ってきたが、葦崎という地域は自然が雄大でいい。世界のどんな景色にも負けない」などと語られました。

「葦崎が原点」文化功労者を顕彰

また、長年、抗生物質など微生物が生産する天然有機化合物の研究に取り組み、失明にも至らせるオンコセルカ症やリンパ系フィラリア症などに効果のある特効薬を開発された功績により、文化功労者を顕彰されました。

このことについて、「知らせをいただいたときには大変驚きました。いまままで顕彰された方々が素晴らしい方ばかりでしたので、『私も良いのかな』と感じました。でも私の原点でもある葦崎へ帰ってきて、皆さんが本当に喜んでくれて、いただいて本当に良かったです。いまは実感しています。これからも葦崎のためにできることがあれば取り組んでいきたいと思っていますので、これからもよろしくお願ひいたします。」「喜びを語っていただきました。



フェアフィールド市
親善使節団が来葦

姉妹都市アメリカ合衆国カリフォルニア州フェアフィールド市との交流は、昨年で姉妹都市締結40周年を迎えました。両市の交流40周年を記念し、10月6日～9日まで、11名の親善使節団が葦崎市を訪れ、様々なイベントを通し、市民との交流を深めました。



祝創立30周年

10月6日、甘利小において、甘利サッカースポーツ少年団設立30周年記念式典と第1回甘利カップが開催されました。市内外のチームが参加するなか、一進一退の熱戦が繰り広げられました。甘利小6年チームキヤブテンの白石蓮くん（写真左）は「記念の大会に出場できてすごくうれしいです。4・5年生が多いチームだけれど、これからもたくさん練習してニッサングリーンカップで優勝できるチームにしたいです。」と抱負を語りました。

